

田辺市・橋本市での NPO 出張相談

和歌山県 NPO サポートセンターでは以下の2カ所で毎月1回、NPO 出張相談会を開いています。NPO 法人設立・運営・役員変更・定款変更・認定 NPO 法人等に関する様々なご相談を受け付けています。ご利用は無料ですが、事前に各センターへ団体名・相談内容等をお知らせいただき、予約をお願いします。なお、1件あたりの相談時間は1時間以内です。

田 辺 市

田辺市市民活動センター

- 相談日：原則毎月第2金曜日の10時半～16時
※9月は第3金曜日の15日となります。ご注意ください。
- 場 所：田辺市民総合センター 2F
- 相談予約電話番号：0739-26-9833 (FAX 同番号)
- 対 象：田辺市を中心とした紀南エリアで活動中、または活動しようとする団体

- ★日程は、祝祭日や施設休館日等により、変更になることがありますので必ずご予約ください。
- ★上記とは別に、オンラインによるご相談、概ね5名以上のグループを対象とした県内出張 NPO 相談も実施しています。

橋 本 市

橋本市市民活動サポートセンター

- 相談日：原則毎月第2水曜日の10時～16時
- 場 所：橋本市保健福祉センター 2F
- 相談予約電話番号：0736-33-0088 FAX：0736-33-0095
- 対 象：原則として橋本市内に拠点を置き活動中、または活動しようとする団体

和歌山県 NPO サポートセンターからのお知らせ

■ NPO・ボランティア団体意見交流会「防災と減災」

集中豪雨など命に係わる気象状態になったときに発表される「防災気象情報」と「警戒レベル」について正しく学びませんか。今回は特に、避難に時間がかかる要配慮者の方に関わる福祉系団体のみなさまのご参加をお待ちしています。テーマに関心があれば福祉以外の方でもご参加いただけます。

- 【実施日】 9月27日(水) 13:30～15:30
- 【場 所】 和歌山ビッグ愛9階会議室C (ハイブリッド開催)
- 【講 師】 森本 徹也さん (和歌山地方気象台 観測予報管理官)
- 【参加費】 無料
- 【定 員】 会場30名・オンライン30名
お申し込みは右の QR コードでも受け付けます。



■ NPO のための助成金獲得講座

NPO の立ち上げ期、事業転換期の資金源として有効な助成金・補助金について、資金の性質について、また採択する側の立場から申請書類をどのようにみているのか、など裏側も含めて解説します。

- 【実施日】 9月29日(金) 13:30～15:00
- 【場 所】 和歌山ビッグ愛9階会議室C・ZOOM オンライン
橋本市市民活動サポートセンターと田辺市民総合センター2階会議室1でも配信会場を設置します。
- 【講 師】 志場 久起 (和歌山県 NPO サポートセンター長)

- 【参加費】 無料
- 【定 員】 会場20名・オンライン50名
お申し込みはこちらの QR コードから可能です。当日参加できない方を対象に後日 YouTube 配信も実施します。配信をご希望の方も申し込みフォームからお知らせください。



■ スマホでカンタン！動画編集講座

- 最近、動画を使った情報発信をされる団体が増えています。手持ちのスマートフォンで撮影した動画の編集ってどのように行うのでしょうか。
- 講師から学ぶとともに、1分程度の団体紹介動画の作成にチャレンジ！
- 【実施日】 10月10日(火) 13:30～16:00
- 【場 所】 和歌山ビッグ愛9階会議室A
- 【講 師】 永野 純一郎さん (ウェブクリエイター)
- 【参加費】 300円 (資料代)
- 【定 員】 15名 (定員になり次第締め切り)
- 【備 考】 参加される方には事前に動画素材をご準備いただくほか、事前に把握いただきたいことがありますので、詳しくは申し込みフォームをご覧ください。定員に達した場合のほか、当日参加できない方を対象に後日 YouTube でも配信します。配信をご希望の方も申し込みフォームからお知らせください。



NPO に関するご相談は

和歌山県 NPO サポートセンター (県民交流プラザ和歌山ビッグ愛9F)
TEL：073-435-5424 FAX：073-435-5425
メール：info@wakayama-npo.jp URL：https://www.wakayama-npo.jp/
受付時間：火曜日～土曜日 9:00～20:50
日曜日 9:00～17:30
休館日：月曜日・祝祭日・年末年始 (12/29～1/3)
【指定管理者：認定特定非営利活動法人わかやま NPO センター】

和歌山県環境生活部 県民局 県民生活課 県民活動団体室
(和歌山県庁本館2F)
TEL：073-441-2053 FAX：073-433-1771
メール：e0313002@pref.wakayama.lg.jp
URL：https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/031300/npo/

[本紙は古紙再生率70%以上の再生紙を使用しています]

和 になろう 県内で市民活動を行う団体や人を紹介します NO.69 トウザン荘 (田辺市)

「しゃべってもいい自習室」として、勉強したり、イベントを企画したり、人が集まるなかで生まれる「やりたいこと」の実現に向けて、地域の学生、大人や企業も支援する拠点になれるような場所として今年5月にスタートしたワークスペース「トウザン荘」。運営するのは、「若者が出ていきやすい・居やすい・入ってきやすい和歌山を創る」をビジョンに若者と地域企業をつなぐためのプロジェクトを手掛けている株式会社 TODAY (トゥデイ) です。

古民家を活用

トウザン荘は築88年の古民家で、趣あるたたずまい。6年間空き家になっていたところを家主さんのご厚意で借り受けて、地元高校生や大学生、地域の方々の手も借り、家財道具の整理や軽い修繕などを経て運営に至りました。紀南の企業でインターンシップを受ける大学生の滞在場所、共有オフィス、イベント会場としても活用されています。

営業は主に平日の午前9時から午後5時で、コミュニティマネージャーである宮崎理央さんの滞在時は午後7時半まで延長している日もあります。

宮崎さんによれば「自習はもちろんのこと、勉強・進路の相談を自分にしてくれてもいいし、友達と学校帰りに立ち寄りしたりするのもよく、使い方はそれぞれ自由です」とのこと。気軽に利用できる様子がうかがえます。

利用者の声

部屋は複数あり、みんなでおしゃべりしたり、イベントをしたり、オープンスペースでもある「わいわい部屋」、静かに集中して学習するための「もくもく部屋」があり、それぞれの用

途に合わせて、利用者に使い分けしてもらいます。利用する学生に話を聞いてみると、「余裕がありオープンな雰囲気が気に入っている。



コミュニティマネージャー宮崎さん(手前)とイベント参加の皆さん

開いているときなら自由に使えるのが魅力」と話してくれました。学校での活動を終えて、塾や用事に向かうまでの居場所になっているといいます。トウザン荘は準備段階から交流イベントとして、地元事業者や有識者によるワークショップや体験会を開催しており、今回取材にうかがった交流イベント「ところてん作り&そうめん流し」でも、終始、和気あいあいとしたみなさんの様子が印象的でした。

若者と地域をつなげる！

TODAY では、紀南地域の若者を対象に、地元企業と触れながら、将来を考える機会をつくる中長期インターンシッププログラムも行っており、トウザン荘の2階はその際に紀南に滞在する大学生の滞在場所にもなっています。

代表である山田かな子さんは、上富田町出身で、東京でのイベント制作・起業家育成支援や福島での NPO での復興支援を経て抱いた「いずれは何かしらの形で地元に関わりたい」という思いを実現するため2022年に和歌山にUターン。地元の高校生と企業・産業が出会う「場」を作り、地元での就職への関心を高めることと高校生のキャリアを多様化することが狙いの「START LINE」という探求プログラムも好評です。

トウザン荘についても「若者が自分と地域の未来について探究するために、いつでも立ち寄れる場所にしていきたい」と話してくれました。若者と地域の未来をつなげるための活動に期待が高まります。

トウザン荘

〒646-0032 田辺市下屋敷町74
営業情報などは Instagram で発信中



INDEX

表紙：田辺市の新たなワークスペース「トウザン荘」
p.1：特集 動画編集にチャレンジ！

p.2：新規設立 NPO 法人、助成金&公募情報
p.3：和歌山県 NPO サポートセンターからのお知らせ

特集 動画編集にチャレンジ！

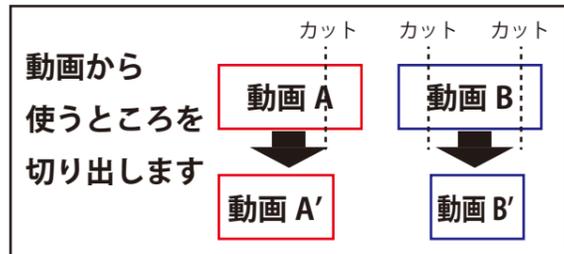
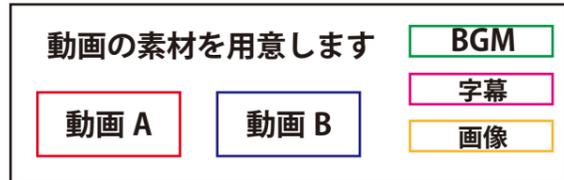
SNS に短時間の動画を投稿できる機能が充実してきたこともあり、動画を編集したい！という声をいただくようになってきました。まずは初歩編として、動画編集の基礎をお知らせします。

イメージはフィルムとセル画？

動画の編集、と聞くと「とても難しいのでは？」と思われがち。しかし、最近はパソコンを購入すると簡易な動画編集ソフトが付属していることも多く、またスマートフォンやタブレットでも動画編集が可能なソフトが配信されています。

もちろん、有料のソフトのほうが機能が豊富だったり操作性が優れていたりするのが一般的ですが、無料のソフトでも簡単な編集であれば可能です。

動画編集のイメージは、①映画のフィルムをつくるような「切り抜き」「結合」、②アニメのセル画のような階層構造を構成すること、とお考えいただけるとわかりやすいかと思われます。基本的な考え方を図でご説明します。



タイムライン上で編集

編集ソフトでは「タイムライン」(名称は異なる場合があります)が作業スペースとなります。タイムラインは 1 コマ (多くの場合 1 コマの長さは 1/30 秒) ずつ動かすことが可能で、動画の切り取りや字幕や画像の追加といったことも 1 コマ単位で調整することができます。

タイムラインに複数のレイヤー (階層) を置ける場合は、動画や映像を配置するレイヤー、字幕を配置するレイヤー、音楽を配置するレイヤーなどと分けることが可能です。この文字はこの場面に表示する、この音楽はこの部分に使用する、といった編集もできます。

特殊効果も

ソフトの機能にもよりますが、映像や音声を徐々に立ち上げる「フェードイン」、映像や音声を徐々に消していく「フェードアウト」などのほか、映像の切り替わりのタイミングに特殊な効果を入れたり、テレビ番組のように動画の中に別の動画を別枠に表示する「ワイプ」など、様々な編集もできます。



和歌山県 NPO サポートセンターでは無料ソフトを使って簡単な動画編集をしています。素材リストから使いたい動画や画像、BGM ファイルをマウスを使ってタイムラインにドラッグし、切り抜き・結合などを重ねて 1 本の動画にしていきます。

写真よりも動画のほうが圧倒的に雰囲気伝わります。ぜひチャレンジしてみてください。

【NPO 向けカンタン動画編集講座開催！】

無料ソフトを活用した、スマートフォンでできる簡単な動画編集講座を 10 月 10 日 (火) に開催します。

会場開催ですが、日程が合わないなどの参加がかなわない方を対象に YouTube でも配信しますので、興味のある方は是非ご参加ください。詳しくは裏面もしくは別添のチラシをご覧ください。

新規設立 NPO 法人

◎NPO 法人さいかざきポッセ (和歌山市)
2023 年 6 月 27 日認証 代表者 清水 綾子
和歌山市の南西端、漁村として栄える雑賀崎地区。自然を近くに感じ、地域で助け合える仲間と心地良く過ごす。この理想的なコミュニティを続けるため幅広い活動を展開することを目指します。雑賀崎で生まれ育ったメンバーを中心に、意識の向かう方向の近い仲間が集まりました。

◎NPO 法人スポーツトレーニングクラブ (新宮市)
2023 年 7 月 18 日認証 代表者 加藤 誠人
青少年を中心にスポーツへの参加意欲向上のための取組を実施します。

このコーナーでは、前号発行以降に NPO 法人の新規設立認証を受けた NPO 法人をご紹介します。

◎NPO 法人 near (新宮市)
2023 年 7 月 24 日認証 代表者 加藤 亜里沙
誰かの近くに。誰かのそばに。誰にでも寄り添える存在でありたい。そんな想いを込めた near。地域に暮らす医療的ケア児や重症心身障がい児とその家族の支援を行っていきます。そして支援活動や普及啓発活動などを通して、相互に支えあう社会の実現を目指します。

メール npo.near@gmail.com

Instagram <https://www.instagram.com/near0630>

助成金 & 公募・支援情報

6 月豪雨被災地復興支援基金助成募集

【対象団体】 今年 6 月に和歌山県内で発生した豪雨被災地で活動する NPO・ボランティア団体
【助成内容】 被災地でおこなう住民同士の支えあい・助け合い活動に対して 1 団体 3 万円を助成。4~5 団体対象。
【締め切り】 9 月 29 日 (金) 17 時必着
【主催】 認定 NPO 法人わかやま NPO センター
【備考】 詳しくはウェブサイトをご覧ください。
<https://wnc.jp/works/sdgsfund>

TOYO TIRE グループ環境保護基金

【対象団体】 公益に資する事業を計画している団体がおこなう環境保護・環境保全関連の事業活動
【対象期間】 2024 年 4 月~ 2025 年 3 月
【助成金額】 上限 150 万円
【締め切り】 9 月 29 日 (金) 消印有効
【主催】 公益社団法人日本フィランソロピー協会
【備考】 詳細はウェブサイトをご覧ください
<https://www.philanthropy.or.jp/toyotires/2024/>

花王ハートポケット倶楽部地域助成

【対象団体】 和歌山県内で活動する NPO・ボランティア団体
今年度は 6 月豪雨被災地で活動する団体も対象
【助成区分】 スタートアップ助成…設立 2 年以内の団体 助成額 5 万円、4 団体
パワーアップ助成…設立 2 年以上の団体 助成額 10 万円、3 団体
【募集期間】 9 月 15 日 (金) ~ 11 月 16 日 (木) 消印有効
【主催】 花王ハートポケット倶楽部・花王株式会社
【備考】 詳しくはウェブサイトをご覧ください。サイトは 9 月 15 日にオープンします。
<https://wnc.jp/works/11664>

和歌山子供食堂支援事業補助金

【対象団体・支援内容】
(1) これから子供食堂を始めようとしている方…
①子供食堂開設に当たっての設備及び備品購入

費、②子供食堂開設に当たっての設備改修費、③食品衛生責任者養成講習会受講費、④学習支援に要する経費、⑤多様な世代交流に要する経費
(2) 既に子供食堂を継続して実施している団体…
①学習支援に要する経費、②多様な世代交流に要する経費
【補助金額】 (1) ①~③で上限 40 万円、④・⑤で上限 20 万円
(2) 上限 20 万円
【締め切り】 予算に達し次第締め切り
【主催】 和歌山県庁子ども未来課
【備考】 詳しくはウェブサイトをご覧ください。
<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/040200/kodomoshokudo/unei.html>

ソーシャルビジネス相談会 in 和歌山

【対象】 NPO 法人などの社会的企業や地域貢献につながる事業を営む方、ソーシャルビジネス分野での創業をお考えの方、地域貢献につながる事業をステップアップさせたい方 など
【日時】 10 月 12 日 (木) 10:00 ~ 17:00
1 組 1 時間以内、6 組まで受け付けます
【会場】 和歌山ビッグ愛 9 階会議室 C
【内容】 日本政策金融公庫大阪広域営業推進室の担当者が「資金調達」「事業計画の策定」「創業相談」などのご相談に応じます。
【主催】 日本政策金融公庫・わかやま NPO センター・近畿労働金庫
【備考】 詳細はウェブサイトをご覧ください
<https://www.jfc.go.jp/>

【各種情報はメールマガジンでも配信中！】

和歌山県 NPO サポートセンターに届くイベント情報や助成金情報等を毎月 1 日・15 日 (休館日と重なる場合は翌開館日) に発行しているメールマガジンはこちらの QR コードから配信登録ができます。



または info@wakayama-npo.jp へ配信を希望するメールアドレスをお知らせください。

みなさんからのイベント情報もお待ちしています。和歌山県 NPO サポートセンターまでお知らせください。